

(EV)インベツテッド・バリュ- 何を見るか どう見るか

日時：2006年 7月 20日 (木) 14時30分 ~ 16時45分

場所：情報オアシス神田
千代田区神田多町2-4 第2滝ビル5F
電話：03-3253-2911

<会費> 5,000円 (税込)
<受付> 14:10 ~
<開会のご挨拶> 14:30
<セミナー> 14:35 ~ 16:45 (途中10分休憩)

- ◆ 2006年3月期の生保会社決算では、EVを開示する会社が13社になりました。外資系の生保を除くと過半数の会社がすでに開示しています。
- ◆ いわゆる三利源の開示は何となくわかったような気になりますが、このEVの開示はどこをどのように見たら良いのでしょうか。
- ◆ 今のところ、このEVの開示に関する統一ルールはありません。それを踏まえてEVの開示を見る時に、どこに気をつけたら良いのか考えてみましょう。
- ◆ 今後とも増加が予想されるEVの開示を有効に利用するために、今のうちにきちんと理解しておきましょう。

1. EV開示の状況
2. EV (Embedded Value) とは何か
 - 基本的な考え方
 - 具体的な計算方法
 - 条件設定
3. EVの開示をどう見たら良いのか
 - レポートの構成
 - 注意すべきポイント
4. EVの利用方法
5. まとめ
6. 質疑応答

講師】坂本 嘉輝 (アカラックス株式会社代表) (生命保険アクチュアリー 元保険計理人)

- ・ 昭和25年生まれ
- ・ 日本生命保険会社 (9年)、外資系生命保険会社 (14年) を経て、2001年独立してアカラックス(株)を設立。
- ・ 23年間の生命保険会社における保険数理を中心とする幅広い経験をもとにコンサルティングを行なっている。
- ・ 2002年には生・損保募集代理店アカラクシア(有)を設立し、保険募集の現場の情報も独自に収集している。

著書：「アクチュアリー-の書いた生命保険入門
寄稿：保険業界誌 <保険情報・保険毎日新聞・inswatch・インシュアランス等>
月刊「現代」、日本経済新聞・ビジネスデータ・エスカルゴムック・
ファイナンシャルアドバイザー・経営者会報・保険展望・月刊ライト
取材協力：日本経済新聞・読売新聞・東京新聞・フジテレビ・日経ビジネス
週刊朝日・週刊ダイヤモンド・週刊ポスト・週刊現代・ZAI・
日経マネー・日刊ゲンダイなど

インターネットでの参加申込は http://www.acalax.jp/hp/formmail_seminar/contact.html からできます。

当社のホームページ <http://www.acalax.jp> を参考にご覧下さい。

ご不明な点等ございましたらお気軽にお問合せください。 アカラックス(株) 担当 :下川 Tel: 03-5209-1251

第4回 セミナー参加申込書 (Fax用) Fax 番号 03-5209-1259

この参加申込で送って頂いたお名前・その他の個人情報は、当社セミナー参加手続きのためだけに使用致します。

会社名			
住所			
電話番号		Fax 番号	
参加者	(役職)	(役職)	
	(氏名)	(氏名)	
ご参加の方は	FP 生損保代理店 保険会社勤務 報道関係 ()		
	その他 ()		
今回のご参加は	初めて ()回目	ご紹介は	様から
割引制度の希望	年間パスポート 割安回数券	年間セット割引	半年セット割引